



山本りゅう

ROUTE 前橋 市政継続

市民サービスにはお金が必要です。私はやりくり(無駄を減、税収を増、民間活力)をしながら、市民負担を増やさず、暮らしを支え、健康を守り、経済を回す投資を行ってきました。

責任をもって市行政のリーダーとして全国的にトップレベルの前橋の「生きやすさ」をさらに伸ばして行きます。

私は「公平な心」「決断」「スピード」をもち 2020マニフェスト”を実現します。

約束 高校生までの医療費無料化を決定

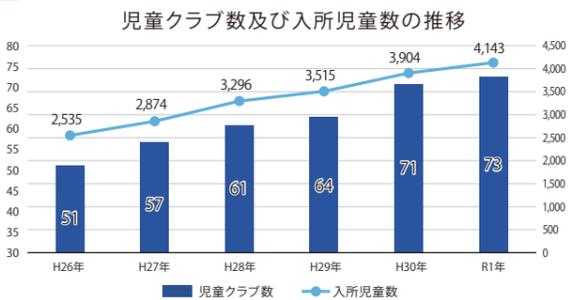
予算額 (ごみの減量によって生み出した3億円から充当します)
2億円 学校の部活での怪我や病気、高校生の医療費を応援していきます。

幼稚園、保育園、子ども園に運営支援員の配置

予算額 (国の補助75百万と子育て無償化で浮いた財源を充当します)
1.5億円 さまざまな業務が保育の現場に集中しています。保育士や幼稚園教諭の不足は深刻で施設の入園定員も、未満児保育もスタッフ不足で出来ない状況です。保育現場の環境改善が急務です。

学童保育6年生まで拡大中。働くお母(父)さんも安心

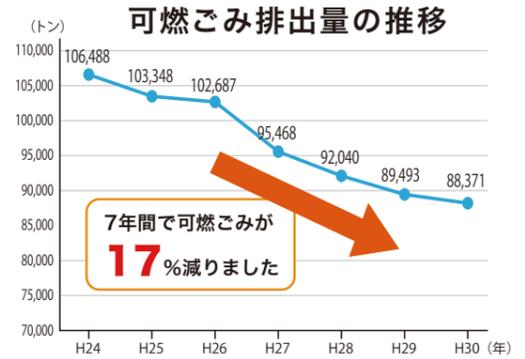
出来ました 病児病後児の預けられる施設も4カ所目が完成



私の任期の間で学童クラブを頑張って増やしてきました。働くお父さんやお母さんの応援になるからです。今では99%の小学生が6年生まで通えるまでになりました。インフルエンザでも預けられる施設も市内に増やしていきます。

御礼 ゴミが減少！延命化修理で六供清掃工場は25年間大丈夫です！

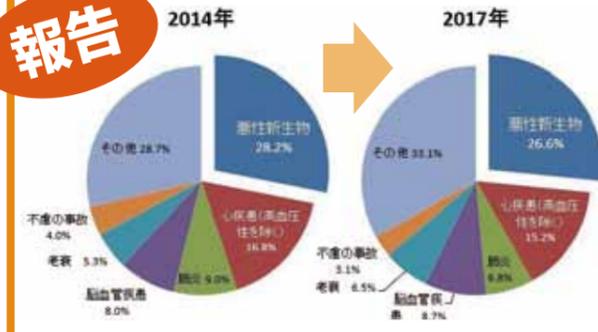
ゴミは減らすのは市長の責任です。今後も市民のゴミ分別や減量をお願いし、古紙・古着・ペットボトルなどの集団回収への奨励を進めます。下増田サッカー場は残せません。しかも、2炉の廃止で貴重な財源3億円が生まれました。



大胡 亀泉が廃止。浮いた財源は **毎年 3億円**

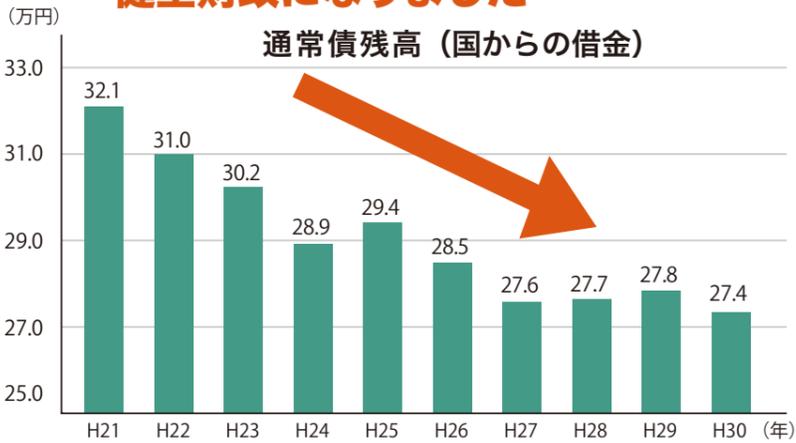
がん検診受診率が第1位(指定都市・中核市)になりました。

報告



私の市長就任からがん検診の無料化を実施し、検診⇒早期発見⇒早期治療を呼び掛けてきました。その結果、受診率の増加と同時に死因に占めるがんの割合が少しずつ減少しています。**病気が減れば、国保料に引き下げも可能です。**

報告 やりくりを続け 国からの借金を減らし、健全財政になりました

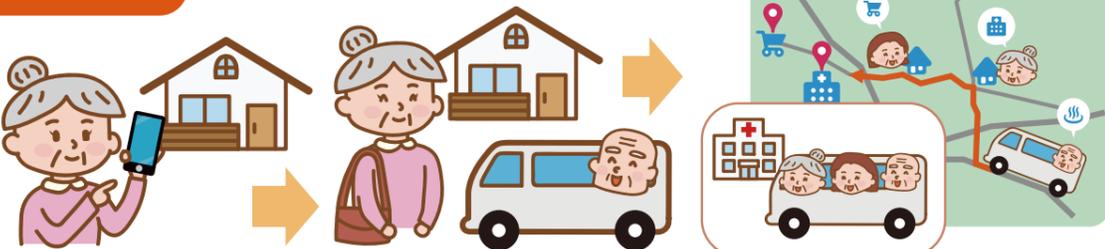


約束 若者の結婚の出会いと働く場を作ります

- 市役所が運営する無料の結婚相談センターをスタート
- 新産業団地を造成し産業誘致します。(西善中内、南部、清里、宮城、既存団地拡張など)
- 事業所税の還元制度の創設で企業経営を支援します
- デリカ産業の食物残差の減量化やリサイクルを支援します
- 小口資金における信用保証料の全額補助期間を延長します
- 高齢農家への補助や6次産業化を応援(前橋の逸品)します
- 農業用施設への償却資産税を減免します

2022年に実現!

マイタクで買物も通院も安心



マイタクを前橋市内全体でもっと利用してほしい。そのためにはマイタクや様々な交通を組み合わせる自宅から目的地まで運べる仕組みを作ります。ボタンを押すだけで迎えが来る仕組みを2022年までに構築します。前橋は政府からモデル都市に指定されています。



■社会活動は地域の活性化の根幹です



総社、清里地区の地域の集まりで感じることは社会活動の熱気です。活動の一つである地域の皆さんのゴミ減量の成果によって、家庭からのゴミの量が減り、なんと六供の清掃工場の改修工場の完了と同時に亀泉、大胡の2清掃工場の

廃止することが可能になりました。まさに市民活動の大きな成果です。総社秋元公歴史まつりや本間家住宅の活用、清里焼きなどの地域農産品の開発などを通じて益々、地域のネットワークが繋がり地域力が伸びていく事を期待しています。また地域公園の管理や文化歴史の継承などのさまざまな活動を支える皆さんに感謝を申し上げます。



■地域の歴史文化遺産をもっと活用していきます



地域行事ばかりか本間家にて昨年は美術展も行われました。このような活用を進める為に建築基準に合った施設改修や整備を進めます。

■JR群馬総社駅の西口開設は前橋北部にもインパクトを与えます

群馬総社駅の乗降客数が過去最高になりました。総社の人口増加や吉岡町や榛東村、渋川の方々の最寄り駅として機能しているからです。したがって西口開設や橋上駅舎などの駅の利便性向上は渋滞緩和以上に人口を増やす為にも必要です。また群馬総社駅が南橋地区の玄関としての機能も果たせると考えています。例えば市立前橋高校へ県北部から通学する生徒にとってもJR群馬総社駅＝南橋の交通路線が通学支援になると考えられます。



■駒寄インタチェンジの大型化や清里産業団地は前橋市の産業界にインパクトを与えます



吉岡町と協働し大型化工事を進めています。日本海と太平洋の中間にある駒寄ICが大型化すれば、産業立地に最適な地域になります。そこで私は清里産業団地(20h)の開設を進めて来ました。そしてついに、その計画に着手する運びになりました。さらには榛東村役場から上武国道を繋ぐ道路の工事も進んでいます。可能性が大きく広がっています。



東口側の市道が広がりました

■前原団地が新しい機能を持ちます

市営住宅の入居規制を緩和して福祉利用を進めています。今後は学童保育と高齢者施設などの利用も検討します。



■競輪宿舍が高齢者サロンに変わりました

市の施設の有効活用を市民が実行しています。競輪宿舍は空いている日を地域のサロンにご利用いただいています。このような市民提案を市役所は歓迎します。



前橋市は東京オリンピック パラリンピックのホストタウンです



スリランカ



ベラルーシ



コロンビア



ハンガリー



ベルギー



南スーダン